

??? 素朴な疑問にプロが**バババ**お答えする! ???

リフォーム Q&A プランニング④

その10

リフォームを考えた
あなたの
"きっかりチカラ"

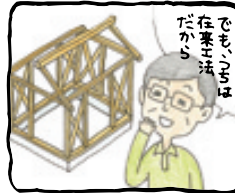
間取りや部屋数を変えるといったリフォーム工事では、壁や柱を取り壊さなければならぬ場合があります。しかし、家の構造によっては、そういった工事ができない場合もあります。

ツリーバイフォー(2×4)工法は、家の重さを支えるために、壁や天井、床を一体に組み立てています。そのため新たに部屋と部屋を仕切る壁を作ることや、家の中のリフォームを行うことは可能ですが、構造



Answer

在来工法は2×4と比べて、比較的自由にリフォームが可能です。ただし、しっかり検討してからにしましょう。



Question

2×4と在来工法とでは、リフォームの仕方に何か違いがあるんやろか？

できない柱があります。とりわけ、2階を支える1階の柱は抜くことが難しいといえるでしょう。前もって問題がないか確認することはもちろんのこと、柱を抜いた時も、その後の補強をしっかりとしておくことが重要です。

1階建ての家が狭く感じるようになったので、そろそろ2階建てにしようかと考えている方もいらっしゃるでしょう。在来工法の場合は、1階の屋根を取り壊して、今ある柱や基礎をまたいで新しい柱や基礎を作り、2階を支えるという工法もあります。この工法の場合も、地盤が沈んだりするケースがありますので、工事に取り掛かる前に慎重に検討する必要があります。また、鉄筋コンクリートや鉄骨の家では柱や梁を抜くことはできませんが、構造壁ではない壁なら壊すことができます。しかし、コンクリートの壁を壊す際に出る粉塵や騒音が近隣の迷惑にならないように配慮しなければなりません。

プレハブ住宅はメーカーで構造が違うので、リフォームできるかどうかの判断は、建築士などの専門家に相談してみましょ。

もっと詳しく大切なお家のこと、お話ししたいです。

どうぞお気軽に **ぜひ、お電話ください!**

QRコードで携帯から簡単アクセス!



駐車場
完備



イレブンエーステート株式会社

〒533-0011 大阪市東淀川区大桐2丁目5番6号

TEL 0120-68-1171 FAX 06-6324-1171

住宅性能保証機構登録店
(株)住宅性能保証機構より保証書が発行されます

(社)大阪府宅地建物取引業協会正会員
宅建免許/大阪府知事(3)第46204号

(株)住宅性能保証機構登録店 第21001461号
建設業/大阪府知事許可(特-20)第109245号

URL <http://www.11estate.co.jp>
E-mail info@11estate.co.jp

